【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和3年1月14日(2021.1.14)

【公表番号】特表2019-536794(P2019-536794A)
【公表日】令和1年12月19日(2019.12.19)
【年通号数】公開・登録公報2019-051
【出願番号】特願2019-529527(P2019-529527)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　38/36　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/37　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/17　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/55　　(2017.01)
Ａ６１Ｐ　 7/04　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　37/06　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　43/00　　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/62　　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/13　　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/12　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　38/36
Ａ６１Ｋ　38/37
Ａ６１Ｋ　38/17　　１００
Ａ６１Ｋ　47/55
Ａ６１Ｐ　 7/04
Ａ６１Ｐ　37/06
Ａ６１Ｐ　43/00　　１２１
Ｃ１２Ｎ　15/62　　Ｚ
Ｃ１２Ｎ　15/13
Ｃ１２Ｎ　15/12

【手続補正書】
【提出日】令和2年11月27日(2020.11.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１３５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１３５】
Ｅ１１７．半減期延長部分が、凝固因子内に挿入される、Ｅ１１５またはＥ１１６に記載の方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１３６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１３６】
Ｅ１１８．半減期延長部分が、凝固因子とＦｃ領域の間に挿入される、Ｅ１１５またはＥ１１６に記載の方法。
【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１３７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１３７】
Ｅ１１９．ＦＶＩＩＩとＦｃ領域とを含むキメラタンパク質の有効量が、約５０ＩＵ／ｋｇ～約３００ＩＵ／ｋｇである、Ｅ７５～Ｅ１１８のいずれか一項に記載の方法。